27 七十七銀行

News Release 2022年5月27日



株式会社菅原工業の「SDGS宣言書」の策定支援について

株式会社七十七銀行(頭取 小林 英文)では、「7780Gs支援サービス」を通じ て、株式会社菅原工業(以下、「当社」といいます。)の「SDGs宣言書」の策定を 支援いたしましたので、下記のとおりお知らせします。

当行は、持続可能な社会の実現に向け、地域金融機関として企業の「SDGs」への 取組みを支援してまいります。

記

企業名	所在地	事業内容
株式会社菅原工業	 宮城県気仙沼市赤岩迎前田132	建設業
(代表取締役 菅原 渉)	古姚宗刘仙石印亦石起即田132 	建 取未

(企業概要)

当社は1965年創業の建設会社であり、道路に関わる土木丁事等地域社会のインフラ 全般に携わる総合建設業者です。近年は、リサイクルアスファルトを活用した舗装技術 を持って、インドネシアに海外進出を行いました。今後、インドネシアのまちづくりに 欠かせない安全面・環境面・コスト面の優れた舗装工事を提供していきます。

災害時の救援物資の搬入や救助活動、また瓦礫撤去にも迅速に対応し、安心安全な地 域づくりに貢献しているほか、地元中学校への総合学習や職場体験の受入れ、大学生を 対象とした企業とのマッチングイベント等、地域社会貢献活動にも積極的に取り組んで おります。

「このまちを、つくる」という経営理念のもと、当たり前の日常を提供し 100年後への道をつくり続けます。そして気仙沼地域、および東北の社会インフラを担 う総合建設業者として、持続可能な地域づくりに貢献して参ります。

注、当社の「SDGs宣言書」については、別紙のとおりです。

SUSTAINABLE GOALS









∢≘▶























SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択し た国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成 されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣 言 ~ もっと、ずっと、地域と共に。~」を表明し、SDGsに 対する取組みを更に強化するため、2021年10月より「SDGS 実践計画 | を策定しております。









SDGs宣言書

株式会社菅原工業 2022年5月27日



当社はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組を下記のとおり宣言します。				
取組 カテゴリ	SDGs達成に向けた 重点的な取組テーマ	取り組みの内容	関連が強い SDGsゴール	
人権	<u>差別の禁止</u> <u>ダイバーシティ</u> <u>健康経営</u>	社員の技術力の向上、ひいては会社全体の成長を目標に、多様な人材への育成体制や労働環境の策定に注力して参ります。	5 9528-886 8 88046 10 ADDRESS 10 ADDRESS 4 \$1000 ADDRESS 4 \$10	
環境	<u>生物多様性</u> <u>3 R</u>	作業現場での廃棄物削減は勿論、その他自社独自の取組みにより、節電節水にも注力、環境保全にも努めて参ります。 ● アスファルト等のリサイクル徹底 ● 節電節水、自社で井戸水設置・活用 ● 環境配慮の資材包装材購入 ● 「環境マニュアル」の策定	11 (日本社)	
組織体制	<u>内部体制</u> 事業継続	企業運営の根幹となる、経営理念・経営目標を重視、社員全員が当事者意識をもって業務を行う会社を目指します。 ● 社内外へ自社方針の発信・共有 ● 毎月2回定例会議社内コミュニケーション ● 経営理念・目標の定期的なアップデート 有事の対策マニュアルを策定、その他、中長期的目線で、社内体制の対応も万全を期して参ります。 ● BCP(事業継続計画)策定 ● 事業承継についても事前対策済	9 ##2BR#BAO 11 BA#USAN BSOCKE 13 ##XEDIC 16 ##2CERE FORCEL	
社会貢献	<u>地域の環境配慮</u> 教育・防犯	経営目標にも掲げている「このまちを、つくる」を重要視しております。地域に根差した建設関連事業者として、本業以外の活動にも注力しております。 中学生への地域教育事業 植樹活動への積極的参加 地元イベント協賛への積極参加 多文化社会地域共生	1 NUE 0<00 4 NORWHRE 000 1 NORWER 000 1 NORW	

SDGs(Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標)は、持続可能な開発のために国連が定めた国際目標です。2030年までに 世界において解決すべき17のゴールを定めています。SDGsは、2030年の未来の「あるべき姿」もしくは私たちが直面している社会課題が、 分かりやすく・バランス良く「見える化」されたものであり、企業がその経営や未来の姿を検討する際に役立つツールと言えます。



貧困をなく そう



飢餓をゼロ



全ての人に 健康と福祉 を



質の高い教 育をみんな に



ジェンダー 平等の実現



安全な水と トイレを世 界中に



エネルギー をみんなに そしてク リーンに



働きがいも 経済成長も



産業と技術 革新の基盤 をつくろう



人や国の不 平等をなく そう



住み続けら れるまちづ くりを



つくる責任 つかう責任



気候変動に 具体的な対 策を



海の豊かさ を守ろう



陸の豊かさ も守ろう



平和と公正 をすべての 人に



パートナー シップで目 標を達成し よう